

みんなで子育て

冬場から春先は献血者が減少します。この時期に皆様のご協力を。

西濃県務所 振興防災課 振興防災係

家庭教育担当：酒井 俊亘

電話：0584-73-1111 <内線212>

バックナンバーはこちら →



大垣市 一之瀬保育園 家庭教育学級

家族参観日に合わせた「親子のふれあい」と「保護者どうしの交流会」

「家族ふれあい体操・座談会」

【園活動参加型】+【子育てサロン型】 令和4年11月2日(火)10:10~12:30



地域の人に川でいかだに乗せてもらったり、畑でさつまいもを収穫したり、虫や草花で遊んだり、坂道をダッシュして身体を鍛えたり、車が来ない道を散歩したり。一之瀬保育園では、山や川など自然に囲まれた環境を生かした園運営をしています。コロナ禍のため、今まで、両親参観、祖父母参観と対象を分けていた参観日を家族参観日としました。また、園長先生は、日頃の子ども達の様子を動画で毎週保護者の方に配信しています。今回は、家族参観日に合わせて、親子の活動と座談会を位置づけて行い、園児の保護者がほぼ全員参加し、充実した半日を過ごしました。

家族参観日
令和4年11月2日(火)

9:30~ 園長先生あいさつ
季節のうた
体操あそび(3・4・5歳児)

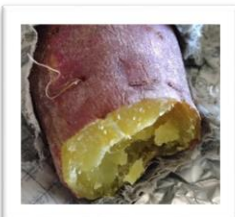
10:10~ 家族ふれあいたいそう
(全園児・保護者)
〈講師〉木俣光貴先生

おたのしみおやつ
みんなで掘った
さつまいもをいただきます。
(全園児・保護者)

やさいもだよ

11:00~ 園児 保護者
参観終了 ⇒ いつもの活動 座談会

園児は毎週「運動あそび」をします。その参観のあと、講師の指導で、家でもできるふれあい体操を行いました。自宅でも、親子のふれあいができるといいですね。



園児が掘ったさつまいもは、毎日のおやつとして登場します。今日は、家族一緒にいただきます。

じゃがいものオープン焼きの恵み。健康的なおやつです。



ふれあい体操のあとは、家族そろって楽しいおやつの時間です。



座談会

親の笑顔が子の笑顔・親の育ちが子の育ち
 ～家庭は教育の原点であり、全ての教育の出発点です。～
 なごやかな雰囲気の中、子育ての互いの経験や悩みなどを
 交流できるといいなと思います。

- ・子どもをやる気にさせるほめ方、しかり方
- ・家庭でのおすすめられあいあそび
- ・子育てで意識していること
- ・しかるポイント
- ・休日の過ごし方



遊戯室で円になって、一人ずつテーマにそって家庭の様子を話しました。「休日の過ごし方」から始まり、その中での子育ての悩みも出されました。皆さん、真剣に受けとめ、似たような経験や自分の家庭での決まり事などを伝えました。参加していた子育ての先輩から、「後から思うと、忙しい子育ての時期が一番楽しいときですよ。」という励ましの言葉もありました。同じ年代の子どもを育てている親どうし、悩むことも同じ。気持ちを聞いてもらうだけでも、ほっとする時間となっています。

アウトドアが好きなので、外で行われるイベントに参加しているよ。知らない子と友達になって楽しめるよ。

お昼ごはんを食べる場所まで自転車で一緒に出かけるよ。

図書館に行って、平日読む本を一緒に借りに行くよ。

友達家族とバーベキュー場に行くよ。子どもどうしが遊んで、ゆっくりできるよ。

家事をするときは、見せるのめしかたないよね。

見る時間の約束を決めて、自分でスイッチを消すようにさせてるよ。

休日はどう過ごしていますか？

休日の1日は、子どもと外に出るよ。もう1日は、親の休憩時間になっているよ。

忙しいとテレビや YouTube を見る時間が多くなってしまう。

親がいらいらしていると子どもにもよくないよ。親自身が自分の感情をととのえるために、日記に書くのもいい。自分がどんなことを思っているのかははっきりするよ。

約束を決めていても、なし崩しになって、叱ることが多くなっちゃう。

家族の中に約束に厳しい人を作ったら。

子どもってそうだよね。

子どもに気持ちを聞いてみたら。

別の人に叱ってもらったら。

約束を守っている時より、約束を守れない時の方が目に入りやすいものです。約束を守れたときこそ、「すぐにテレビを消して夕食を食べてくれたから、お母さんの休む時間がふえて、うれしいよ。」と感謝の気持ちを伝えましょう。また、「〇〇したい気持ちはわかるけど、□□してくれるとうれしいな。」と、子どもの気持ちを気づかいながら、今やってほしいことを伝えましょう。それで子どもが行動を起こしたら、「ありがとう。」と感謝の気持ちを伝えましょう。それにより、子どもの自発的な行動が促されますよ。
 (専門職より)

家では、だめなことは、だめと言って、何がだめなのか話し合っ、分かってくれたら、ハグしてるよ。



第25回江東まつり

えひがしまつりだよ！ ぜんいんしゅうごう！！

11月12日（土）
※雨天決行

今年の江東まつりは小学校児童を対象としたイベントとなりました。
低学年のお子さんは家族の方と来てもOK！（保護者は1名推奨とします）

【会場】江東地区センター 多目的ホール
※裏面の入場方法を確認してください
時間10：00～14：00までにご来

主催 江東地区社会福祉協議会 企画・運営 江東まつり運営委員会
主幹 江東小学校PTA 協賛 江東地区各自治会



会場を江東地区センターに変更し、低・中・高学年で参加する時間帯を決め、会場に入る人数を制限して一方通行で行いました。

受付からスタート。受付が済むと、3種類から1つ好きなおもちゃをもらえます。保護者が子どもたちに人気のおもちゃをネットで購入しました。



好きなくじ引きを選んで最初の運試し。



バルーンアート。ジュニアリーダークラブがお手伝い。お花やブドウ。プレスレット。男の子には、実際に飛ばすことのできる弓矢が人気でした。



会場は一方通行

江東まつりにはこの紙をもってきてね！

【会場内イベント】
江東小学校に通う小学生ならだれでもOK！くるとまわってプレゼントをゲットしよう！！
江東まつりのおたのしみヒント

千本つり大会で二回目の運だめし。引っ張ったひもについていた景品がもらえます。
千本つりのキットもネットで購入して、保護者が組み立てました。



「江東まつり」は、地域のいろいろな団体が共同で地域全体に向けて行っていましたが、コロナのために中止になっていました。今年度は、PTA 主催で対象を小学生親子にしぼり、規模を縮小して開催されました。

スタンプを押したり、サインペンで好きなキャラクターを描いたりして、オリジナルエコバックを作ります。



スタンプ全部押しもらった子は、最後にコンプリート記念品をもらって帰ります。
「あー、楽しかった！」

大垣市立墨俣小学校 家庭教育学級

夏休みに親子で作って食べる楽しい家庭教育学級です。

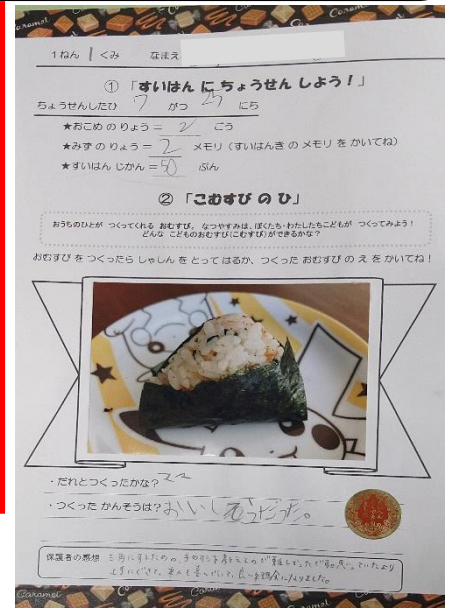
「炊飯に挑戦しよう！」 「こむすびの日」

1年生の
親子対象



【在宅取組型】 夏季休業中 令和4年7月21日(木)～8月28日(日)

- 1 ねらい
 - ①お子さんにお米が炊き上がるまでの工程を教えよう。
 - ②親子で一緒におむすびを作り、食事を作る事の楽しさを体験しよう。
- 2 実施期間 令和4年7月21日(木)～8月28日(日)
- 3 場 所 各ご家庭
- 4 内 容
 - ①お米の量を計量→研ぐ→水を計量→炊く
 - ・お米の量は各ご家庭で決めてください
 - ・水の計量は炊飯器のメモリで構いません
 - ②親子で一緒に、おむすびを作る
 - ・おむすびの形、具の有無や材料はお好みのもので構いません
 - ・のりを切り抜いたり、飾りつけをしても良いです



お米を研いで、水加減をしてご飯を炊き、自分で作って食べるという経験は、子どもの自立の一つです。教える時間がとりやすい夏休みを使って行われた在宅取組型家庭教育学級です。

提出された実践カードは、掲示後ご家庭に剥がしてお返しできるように、マスキングテープを使ってロール紙に貼りました。墨俣小学校の家庭教育学級では、他にも地域の先生を招いて、「親子体操」や「ちぎり絵教室」を行っています。

この日は、掲示の作業のあと、次の家庭教育学級の打ち合わせも行われました。時間を有効に使っていますね。

授業参観日に見てもらうために、1年生の廊下に掲示しました。



かわいいかおのおむすびができて、たのしかったし、おいしかったです。(子ども)

とってもかわいいおむすびができて、おいしく食べられました。初めて自分で用意や炊飯器のセットをして炊けたご飯で、とても楽しそうにおむすびを作っていました。(保護者)



各家庭で工夫を凝らした素敵なおにぎりが作られました。



企業内家庭教育研修 (株)ラディアント

令和4年 11月9日(水) 10:00~12:00

〈研修のテーマ〉子どもの心によりそって
～子どもの話の聞き方～(実践編)

〈参加者〉従業員 41名

※大垣市西部研修センターから
ラディアントの5施設へオンライン配信

〈講師〉親業訓練インストラクター
松尾 千景 様



家庭教育学級に参加できなくても、
職場で学ぶことができます。

岐阜県では、家庭の教育力の向上と地域社会全体での子育ての推進を目的に、企業や事業所と連携しながら、子育て中の親だけでなく、これから親になる従業員、子育てが一段落した従業員、管理職など幅広い層への家庭教育研修会を開催しています。

このたび、「(株)ラディアントにて、従業員の皆さんを対象に今年度2回目の家庭教育研修会を開催しましたので、紹介します。

「施設利用者への理解・サービス向上のためには、従業員のスキルアップの研修は大切」と考え、会場に全員集まらなくて、オンライン配信を併用して開催されました。

【講話概要】

よりよい人間関係をつくる「伝える」「きく」「対立を解く」というコミュニケーション力をトレーニングすることで、利用者との対話を増やすとともに、利用者の健やかな成長とお互いの温かい関係づくりの一助になることを目的としています。また、私たち大人が自己肯定感とコミュニケーション力を身に付けることは、それぞれの家庭教育にも役立ちます。今回は、プリントに記入したり、グループで交流したりする演習を通して学びました。

【アンケート結果】

本日の研修テーマと内容についてどう思いますか。			
大変よい	よい	あまりよくない	よくない
77.8%	22.2%	0%	0%
企業で家庭教育についての研修を実施することについてどう思いますか。			
ぜひ受けたい	受けてもよい	あまり受けたくない	必要ない
66.7%	33.3%	0%	0%

【参加者の感想】

- ・ 前回に続き、自分の子どもとのコミュニケーションの取り方を今一度考えるととてもよい講義でした。今回聞いたことは、ぜひ今後の声かけに取り入れたいと思いました。
- ・ 指示や命令で言うのではなく、「行動→影響→感情」の3つの法則で伝えることで、コミュニケーションのきっかけとなり、子ども達が自分で考えて、自分の意志で動ける力を引き出すことにつながると理解できました。自分のことを知り、自分のことを話し、まわりを知ることが大切だと感じました。
- ・ 子どもの思いを聞き、受け入れていくことで“わたしメッセージ”に変換し、肯定的に受け止められるように意識していきたいと思いました。
- ・ 会話が成り立つ子どもの場合、よく先回りした声かけをしてしまうので、話すタイミングなのか、聞くタイミングなのかを意識しようと思いました。
- ・ 障がい者の方の支援で、一人一人にあった声かけ探しに悩むこともある中、今回の具体的な会話方法や言葉選びを学べたことはとても勉強になりました。
- ・ 今使っている言葉は相手に伝わっているのか、正しい言葉を使えているのかをもう一度考えたいと思いました。



みなさんの職場でも研修してみませんか。何人でも、どの時間帯でも、無料で開催できます。

西濃県事務所にお電話ください。



【主催者様の声】

前は入門編、今回は実践編ということで、より現場主義への視点、環境を設定した講義でしたので、理解が深まりました。

可茂地区家庭教育学級応援通信



いいかも

令和4年 11月号

可茂地区の取組に学びましょう！

お子さまの持ち物に心を配っていますか？



- ✚ わが子の持ち物に心を配ることで、わが子の変化にいち早く気づくことができます。
- ✚ 「繕う」ことは、「糸で補いよくする」という意味です。子どもの持ち物を繕って直すことで、母親の愛情が伝わります。繕う時間は、母親にとっても子どもを思う大切な時間となっていることでしょ。
- ✚ 「繕う」のは、「もったいない精神」のあらわれです。「物を大切にすること」「ごみの減量化」につながり、まさに現代の課題となっているSDGsです。
- ✚ 保護者どうしと一緒に「繕う」作業をする際のおしゃべりが、心を繕う時間にもなっています。



No.1

御嵩町・みたけ幼稚園家庭教育学級

体験活動+子育てサロン

1 テーマ :

「お子さまの持ち物に心を配っていますか？」

衣替えの季節です。皆さんは、お子さんの持ち物に心を配っていますか。ブラウスのボタンや帽子のゴムなど、自分の手で繕って直しますか。方法がわからない方のために、ソーイング教室を開きます。修繕に必要なものを各自持ち寄って、一緒に直し方を学びましょう。

2 日時 :

令和4年10月18日(火) 10時15分~11時45分

3 参加人数 :

講師：1名 保護者：9名 町・園職員：4名

4 実施方法 :

- はじめの会
- あいさつ 幼稚園担当者
- 年中組さん 園児のダンス披露「ツバメ」
- 講師紹介 リフォーム店 Y様
- 作業開始

※みたけ幼稚園
2階・遊戯室にて



年中組さんが踊りました！披露してくれ！

みたけ幼稚園家庭教育学級
ソーイング教室

お子さまの持ち物に心を配っていますか？

ブラウスのボタン、帽子のゴムは、きちんとしていますか？
衣替えの季節です。わが子の持ち物をチェックしながら、みんなで整えませんか？

参加対象者 全園児対象者 ※1名先着20名

講師 主
日程 10月18日 火曜日 受付10時10分
開始10時15分~11時45分

内容	10:10 受付	場所	みたけ幼稚園 2階お遊戯室
	10:30 ソーイング	持ち物	• 洗濯盆 • スリッパなど上履き • 筆記用具
	11:30 サロン		• 縫製道具(針、糸、はさみなど)
	11:45 終了		• スナップボタン、ブラウス用ボタン、ゴムなど我が子の持ち物の補修に必要なものを各自お持ちください。

《 山口先生からお裁縫の話も聴きます。お裁縫は奥が深いので、楽しく聴きましょう！ 》
※サロンの時間には、子育てで勿論、マイナンバーカードのお話も聞けますよ！
終了時間は給食タイムです。子どもたちの様子を見ながらお帰り頂けます。
※申し込み順に受付をします。園から何も連絡がなければ申し込み完了です。当日、必要な持ち物を持って時間にいらしてください。申し込み完了ができなかった方にはご連絡をします。
コロナ禍ですので脱脂は致しません。針も使いますので、小さなお子様が一緒の場合は、背負うなどして保護者の身体から離さないでください。下のお子様についてはご相談ください。

10月18日 ソーイング後退席

下の欄に当日の検温票や出欠票があります。

園と町の担当者の連携がしっかりできており皆で学級を盛り上げていこうという気運が十分に伝わってきた。毎回、参加する皆さんにお楽しみが用意されている。人を集めるという意味に加え、参加した方に楽しんでほしい、という担当者の思いとそのための工夫が伝わってきた。1時間近く繕い物をしたが、講師の丁寧な指導と温かな学級の雰囲気になり、作業後は、皆と仲良くなれたような気持ちになった素敵な時間であった。



<講話より>

昔は、どの家庭でも着物を手で繕っていた。それが、オーダーメイド、既製品と時代と共に変化し、今は薄利多売の時代になり、新たにゴミ(処分)という問題が出てきている。ファッションは、時代と共に繰り返すと言われる。手作りということも繰り返すものである。とれたボタンやゴム付け等、繕いものくらいできる親になりたい。ほころびを繕うその一針一針が家族を思う心となる。



<アドバイス>

- 布の硬さに針が負けないよう、時には力を込めて針を刺すこともある。(道具を使いこなす人になろう。)
- 帽子は、「ハット」「キャップ」によってあご紐を縫い付ける側が違う。(ハットは、耳より後ろに、キャップは、耳より前に。)

<感想>

- 仕事をしながら子育てをしている。家庭教育学級は、そんな自分に足りないものを補ってくれる。積極的に参加したい。
- 子どもが年少で、今年から参加している。こういう機会があると、針や糸、道具をそろえるきっかけにもなる。
- コロナのこともあり、ここ数年、人のお付き合いが、ごく親しい人に限られてしまった。皆さんとつながりができて楽しい。
- こもっているより外に出て、広がりを作りたい。
- 集中していたら、あっという間の1時間半だった。交流もしながら、とても楽しかった。これからもできることは、子どもにしてあげたい。